

「TPOに応じたメールマナー」

◆あらすじ

西高バスケット部副キャプテンの宮下とキャプテンの高橋は、チーム強化のため、隣校のように社会人のOBにコーチに来てもらえないだろうか考えた。直接の知り合いもいなかったため、まずは“よっしー”こと大学生の吉田先輩に相談することを思いつく。早速、吉田先輩から全国大会出場経験のある、現在は社会人の小林先輩のメールアドレスを聞くことができたため、宮下は練習参加お願いのメールを送った。あっさりと小林先輩から練習参加OKの返信メールが届き、浮かれていた宮下のもとに、なぜか吉田先輩から困惑のメールが届いた。

◆登場人物

○西高バスケット部員

宮下…本作の主人公。西高バスケット部2年副キャプテン。明るい性格だがおっちょこちょいな一面も。



高橋…宮下の親友で同じくバスケット部2年。しっかり者の頼れるキャプテンとしてチームを引っ張る。



○西高バスケット部OB

吉田…西高バスケット部OBで、現在大学生。後輩から”よっしー”と呼ばれるほど親しみやすい先輩。




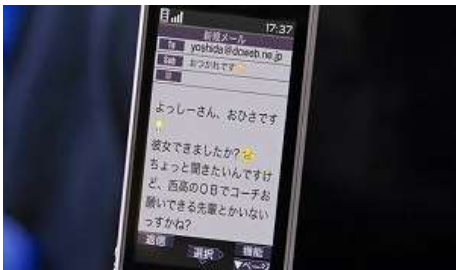


小林…西高バスケット部OBで、現在社会人。高校の時には全国大会に出場している凄腕の大先輩。



【TPOに応じたメールマナー】



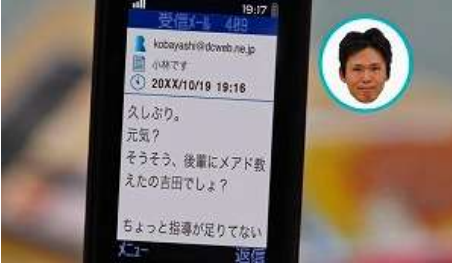
◆シナリオ

No.	イメージ	セリフ
1		<p>○体育館 練習しているバスケ部員。</p> <p>&lt;タイトル：『TPOに応じたメールマナー』&gt;</p>
2		<p>○部室 部室に戻る宮下と高橋。</p> <p>宮下「キャプテン、今日もお疲れ様。」 高橋「おう、お疲れ。三年も引退したことだし、新人戦に向けて気合い入れていかないとな！副キャプテン。」 宮下「おう！あ、そうそう、東高のこと聞いた？」 高橋「なんだっけ？」 宮下「中学の同級に聞いたんだけど、最近、土曜日の練習に昔、全国行った社会人のOBがコーチに来てるんだって。」 高橋「はー（ため息）、これで俺らの代も東高には勝てずかー。俺らもコーチ欲しいよなー。誰かいい人いないかな？」 宮下「うーん…あつ！、”よっしー”に聞いたら知ってるかも！ちょっとメールしてみるよ。」</p>
3		<p>○体育館（回想） レイアップシュートを外して苦笑いしている吉田。</p> <p>宮下（モノログ） 「よっしーこと、吉田先輩は俺らが1年の時の3年で今は大学生。バスケのプレーはからっきしだけど、面倒見がよく、”よっしー”と呼べるほど親しみやすい先輩だ。」</p>
4		<p>○メール 宮下から吉田へのメール。</p> <p>宮下（メール） 「（おつかれです（絵文字）） よっしーさん、おひさです（絵文字）彼女できましたか？（絵文字）ちょっと聞きたいんですけど、西高のOBでコーチお願いできる先輩とかいないっすかね？東高が昔、全国出たOBにコーチをお願いしてるらしく、俺らもコーチ欲しいんっすよねー。」</p> <p>○部室 おしゃべりしている宮下と高橋。 メール着信音。携帯電話を見る宮下。</p> <p>宮下「はやっ!?!よっしーからもう、返信来た（笑）」</p>

【TPO に応じたメールマナー】

No.	イメージ	セリフ
5		<p>○メール 吉田から宮下へのメール</p> <p>吉田 (メール) 「(Re: おつかれです (絵文字)) 俺がコーチしてやりたいとこなんだけど、週末はデートで忙しいから悪いな。」</p> <p>&lt;インサート：苦笑する宮下と高橋&gt;</p> <p>吉田 (メール) 「そうだなー俺が高校の時にたまに練習に来てくれた小林先輩は確か全国行ってたぞ。今はもう社会人かな？めっちゃくちゃまいし、いい先輩だから、きっと力になってくれるよ。メアド教えるから連絡してみる？「****@▲▲.ne.jp」かわいい後輩から直接お願いしたらきっと協力してくれるよ！」</p> <p>○部室 宮下の携帯電話をのぞいている高橋と宮下。</p> <p>高橋「さすが、よっしー！こういう時は頼りになる！」 宮下「そしたら、俺から小林先輩にメールしてみるよ！よし、今日はもう遅いからそろそろ帰ろうぜ。」</p>
6		<p>○宮下の部屋 2階の自分の部屋に移動する宮下。</p> <p>宮下「ごちそうさま！」</p> <p>部屋に入りメールに気がつく宮下。</p> <p>宮下「おっ！早速、小林先輩から返信来てるじゃん！」</p>
7		<p>○メール 小林から宮下へのメール。</p> <p>小林 (メール) 「(連絡ありがとう) 後輩くんへ。小林です。練習はいつですか？来週の土曜日だったら時間があるので、練習に参加してもよいですよ。」</p>
8		<p>○宮下の部屋 飛び上がる宮下。</p> <p>宮下「よっしゃー！これでうちのバスケ部も強くなるぞ！さあー来週から忙しくなるぞー♪そうさうだ、今のうちに勉強でもしとくかな♪」</p> <p>&lt;ベッドの上に放置される携帯&gt;</p> <p>勉強している宮下。メール着信音。</p> <p>宮下「誰だよー一人が気分良く勉強でもしようかと思ってたのに…てか、よっしーかい！」</p>




【TPO に応じたメールマナー】

No.	イメージ	セリフ
9		<p>○メール 吉田から宮下へのメール。</p> <p>吉田 (メール) 「(やっちまったかー) おい (絵文字で「怒り」)、小林先輩にどんなメール送った??」</p> <p>○宮下の部屋 不思議がる宮下。</p> <p>宮下「心配性だなあー、でも、御礼言っとかないとな。」</p> <p>メールに返信する宮下。</p>
10		<p>○吉田の部屋 メール着信音。メールを見る吉田。</p> <p>○メール 宮下から吉田へのメール。</p> <p>宮下 (メール) 「(Re: やっちまったかー) ?…練習に参加してくれるって返信ありましたよ! 紹介サンキューでした (絵文字) 転送しますねー。」</p> <p>宮下 (メール) 「Fw: (無題) 小林先輩初めまして (絵文字でピース)。西高バスケット部の後輩です。小林先輩、高校の時に全国行ってますよね? (絵文字) 暇だったら一度、練習に来てもらえませんか? お待ちしてます (絵文字)」</p> <p>○吉田の部屋 理由が分かった吉田。</p> <p>吉田「そういうことか…。」</p> <p>携帯を片手に苦笑。直前の出来事をオーバーラップ。</p>
11		<p>○吉田の部屋 (回想) 部屋に入る吉田。メール着信音。 携帯電話を見る吉田。</p> <p>吉田「小林先輩か。」</p> <p>○メール 小林から吉田へのメール。</p> <p>小林 (メール) 「(小林です) 久しぶり。元気? そうそう、後輩にメアド教えたの吉田でしょ? ちょっと指導が足りてないんじゃないの?」</p>

【TPOに応じたメールマナー】

No.	イメージ	セリフ
12		<p>○吉田の部屋（回想） 10分前の出来事。電話をかける吉田。</p> <p>吉田（電話） 「小林先輩、ご無沙汰しております。吉田です。先輩のメールアドレスを宮下に教えたのは自分です。あの後輩が何か失礼をしましたでしょうか…。」</p>
13		<p>○通り（回想） 通りを歩きながら電話で話す小林。</p> <p>小林（電話） 「いやいや、それよりも吉田も来週の土曜日空いてるなら参加しなよ。時間は土曜だから午前でいいのかな？その後、返信もなかったから結局どうすればよいか分からなくてさ。」</p> <p>吉田（電話） 「もっ、もちろん参加させていただきます。小林先輩にお会いできることを楽しみにしております。時間の連絡もなかったんですか…。後輩には自分の方からきちんと指導をしておきますので、どうぞよろしくお願ひします。失礼します。」</p> <p>電話を切る吉田。</p> <p>吉田「宮下のやつ…。」</p> <p>宮下にメールをする吉田。</p> <p>&lt;フェードアウト：宮下の部屋で鳴り響く携帯&gt;</p>
14		<p>&lt;テロップ：「吉田先輩は宮下くんが送ったメールにどんな指摘をしたのでしょうか。」&gt;</p>
15		<p>○校庭 宮下と高橋を校庭に呼び出した吉田。</p> <p>吉田「宮下、お前が小林先輩に送ったメール、どこに問題があるか気づいてるか？小林先輩は同年代の友達でもなければ、俺のように親しい先輩でもない。しかも面識もない。お前が送ったメール、少なくとも5つは問題点あるぞ。そんなこっちゃ、これから大学生・社会人になると困ります。そこで、吉田先輩が特別に講義してあげましょー（したり顔）」</p> <p>見本となるメールを書いた自分の携帯を見せる吉田。</p>

【TPO に応じたメールマナー】

No.	イメージ	セリフ
16		<p>○校庭 宮下と高橋に講義する吉田。講義を聞く宮下と高橋。</p> <p>吉田 (ナレーション) 「まず、「題名を端的に」相手が忙しくても一言で何のことか分かるとやりとりがスムーズになるだろ。」 「次に、「名前をきちんと名乗る」どこの誰だか分からないと困るでしょ、基本です。」 「また、「メアドを誰から聞いたか記載」出所をはっきりさせないと不審がられるぞ。」 「そして、「用件を明確に」何のために練習に行くのか、いつ行けばよいのかが不明確。」 「最後に、「言葉遣いを丁寧に」暇だったらじゃなくて、ご都合よろしければ。」</p>
17		<p>○校庭 講義のまとめをする吉田。</p> <p>吉田「ただ、いつでも、誰に対してもきっちりとしたメールを送ってことじゃないぞ！服装と同じ。いつも正装じゃないでしょ？「TPO」つまり、時間・場所・場合に応じて、自分が送ろうとしているメールを見直す習慣や状況に応じたルールやマナーを身に付けることが大事な。本日の講義はここまで！さあ、部活、部活！先輩、いらっしゃるぞー。」</p> <p>体育館に向かって走り出す3人。</p>
18		<p>○体育館 小林先輩の指導を受けてダッシュするバスケット部員。小林先輩にそそくさと近寄る宮下と高橋。</p> <p>宮下「本日はお休みの日に朝早くから練習に参加して頂きましてありがとうございます。あの一先日は失礼なメールをすいませんでした。」 小林「ん？その様子は吉田先輩からしっかりとご指導頂いたみたいだな。それじゃー俺の方からもみっちりとしごかせてもらおうかな！はい、ダッシュ、ダッシュ！（笑顔）」</p> <p>走り出す宮下と高橋。</p> <p>小林「後輩のミスは先輩の責任。吉田、お前もダッシュな！」 吉田「えー俺もですか!?(苦笑)」</p> <p>小林に促され、ダッシュする吉田。</p> <p>&lt;フェードアウト&gt;</p>

【TPO に応じたメールマナー】

No.	イメージ	セリフ
19		<p>○メール 宮下から小林へのメール。</p> <p>宮下（メール） 「（練習参加ありがとうございました） 小林先輩 西高バスケ部の宮下です。本日は練習に参加して頂きましてありがとうございました。もし、よろしければこれからもお時間のある時にご指導頂けないでしょうか。」</p> <p>小林（メール） 「（もちろん！） 一緒に全国を目指そう（絵文字）」</p>
20		<p>○部室 小林からのメールを見て安堵する宮下と高橋。</p> <p>&lt;完&gt;</p>